

令和7年度 第1回市民協働によるまちづくり推進協議会 議事録

日時：令和7年5月30日（金）
13：30～15：30
場所：市役所地下会議室

◆委員 7名出席

本日の会議目的

協議会の役割を確認
役員選出、協議会運営について

1. 開会

2. 委嘱状交付

3. 市長挨拶

4. 事務局紹介

5. 委員自己紹介

これまでの活動や、協議会で取り組みたいテーマを踏まえて

6. 協議会について

・協議会概要、経緯

協議会設置条例、「市民協働によるまちづくり推進計画」を参照し確認

・協議すべき内容等

昨年度の協議の中でポイントとなっていた部分を共有し、今期重点的に協議したい内容を確認した。

○共同と協働：「共同」は目的達成のために共に同じ作業を行っていくことを指すが、「協働」は地域課題に対し、どう改善すべきか、どうありたいかを皆で解決していくプロセスを指す。行政と市内の各種団体が一緒になって知恵を出し合っていく場をたくさん作る必要がある。協議会では、それをどうやるかを検討したい。

○昨年度からの継続協議のポイント

- ・地域づくりクリエイター(仮)：計画書16・17頁に記載。区の役員とは別に区の活動を支える役割。1年任期の区長と異なり、継続して活動している個人を想定している。

- ・ 広域自治：単一の区だけでなく、学校区などの横のつながりを以て区の活動をサポートする仕組み。事例研究や共有を進めていた。裾野で考えた場合についてなど、より研究が必要。
- ・ 子供へのアプローチ：何にもしない合宿、いのちの用水などの活動から。子どもにとって楽しい活動の継続から、地域づくりができることもある。活動の種を育て、どう花開かせるかが大事なポイントになる。

7. 役員選出

委員の互選により、会長に森川賢氏、副会長に秋山眞登氏が選出された

8. その他

・ パートナーシップ事業補助金報告

昨年度審議を経て採択され実施した「すそのであそび隊」の事業報告を共有。

・ 今後の協議会日程について

火曜日・木曜日の夜間に開催することとした。

・ その他情報共有等

回覧物のデータ配布等について問題意識が高まっている。

→電子化については、基盤を整えれば導入可能なのでは。パッケージ化された商品も選択肢。回覧をなくすことはできないが、実現できれば自治会の負担軽減と、市民の理解につながる。

今後職員を交えての協議会を開催できないか。職員にも委員にとっても人脈作りにつながるのでは。また、今直面している地域課題を明確にし、解決していくために、横の連携の強化になる。

9. 閉会

